

2年生学年だよ！

平成30(2018)年4月10日

第2号

吹田市立第二中学校第二学年

吹田二中で2年目の生活

二中での2年目の生活が始まりました。新しいクラス、仲間、先生。今は新たな環境に、緊張感を持っていることと思います。

1年前を思い出してください。きっと今よりも緊張して、何事にも取り組んでいたことでしょう。そして、この1年間でみんなは大きく成長してきました。

日々の生活にいい緊張感を持って毎日を過ごし、メリハリのついたスタートをきっていきましょう。

<二中のルール再確認>

●8:25までに着席し、8:30までに、1日の準備をしましょう。(Enjoy Morning825)
その日に使う教科書などは机の中に、それ以外のものやカバンは後ろのロッカーに直しましょう。8:30からSHRが始まります。話を聞ける準備をしましょう。

●8:35~8:45までは読書タイムです。家から読みもの(雑誌・マンガなどはのぞく)を持ってきてください。

●自分の物にはしっかり名前を書きましょう。更衣室などに置き忘れも注意。

●トラブル防止のため、自分の教室以外には入らないようにします。他クラスの友だちと話がしたいときはろうかで見ましょう。また、他学年のフロアには行かないようにしてください。クラブの先ぱいなどに用事があるときは、職員室前で会ってください。ベランダも危ないので掃除以外では立ち入りません。

●昼食時間は、弁当、パン類(購買のもの)、給食は教室で食べます。食券を購入して麺類を食べるときだけ、2年生の食堂で食べてください。
食堂はキレイに使うこと。食べた後は台拭きでしっかりと拭きましょう。

●教室で食べるときは、机を向かい合わせにして食べます。

●昼休みは1:25に予鈴のチャイムが鳴ります。1:25には机をきれいに整えて、次の授業の準備をしましょう。移動教室の場合も、机を整えてからいきましょう。

●掃除は6限後、15:20~15:35に行われます。机を綺麗に片づけて、椅子を上げて、前に寄せましょう。準備ができたらずぐに担当場所に行きます。班長はチェックカードを忘れずに。

●掃除が終わったらすぐに終礼の準備をします。週直の班の担当者は、急いで自分の仕事をしましょう。それ以外の人はメリハリをつけて帰る準備をします。

3:40には終礼を始めます。3:55には「さようなら」

●終礼が終わったら、すぐに帰るか、クラブに行くようにしましょう。更衣室でもダラダラ過ごさないようにしましょう。

2年生をいい学年にしていくために

早めの準備を！！

みんなは1年生の時、ほとんど毎日8:25には着席できていました。早めの準備は、授業開始の時も同じです。チャイムが鳴る時には、授業に必要なものだけ机の上に準備して待っておくようにしましょう。

提出物を確実に！！

テストの時の提出物、長期休みの宿題や、保護者にハンコをもらう必要がある書類。よく忘れてしまっていたり、ルーズになったりしていた人は早めの準備を心がけて提出するようにしましょう。4月は提出書類がいっぱいですね。

キッチンとそろえる！！

下駄箱の上靴、机の並び、雑巾のかけ方など。整理整頓ができるということは、そろっていないところに気づけるということ。散らかっている状態を許さないということ。この「心づかい」が、友達のふとした変化に気づく「思いやり」につながります。

「こころ」はだれにも見えないけれど

「こころづかい」は見える

「思い」は見えないけれど

「思いやり」はだれにでも見える

制服感情

「制服感情」とは文字通り、制服を着た人が味わう組織への所属感や仕事への使命感などの気持ちのことです。ファーストフード店でアルバイトをしている高校生が「制服を着たとたん、しゃきっとなって、『いらっしゃいませ』なんて普段あまり使わないようなていねいな言葉が自然に出てくる」と話をしているのを聞いたことがあります。

また、警察官や消防署員の方からは「制服に身を包むと使命感がいっそう高まる」との発言をしばしば耳にします。消防隊の方は、防火服を着たとたん「怖い物はない」という気持ちになるそうです。

スポーツ選手のユニフォームには、やる気を奮い立たせる効果があるともいいます。

これらの例はみな「制服感情」から説明ができることです。皆さんも同じような経験を何回もしていることと思います。衣服に限らず、身につける物や持ち物も、その時々的心情に微妙に影響を与えることがあります。多くの場合、「制服感情」はプラスに動きます。昔から川柳に次のように詠まれています。

いい着物 着れば家でも かしこまり

きちんとした服装が気持ちに影響し、さらには行動をも正しくすることが、よく分かりますね。

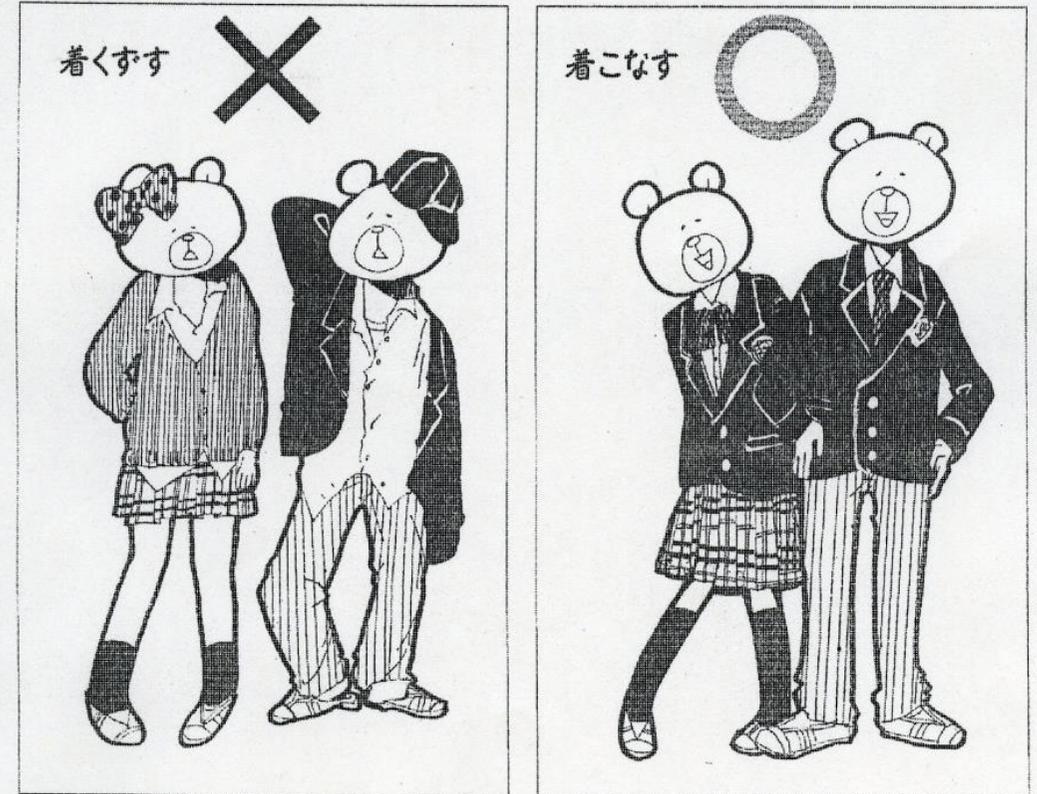
おごそかな儀式にはそれなりの服装が求められます。逆に、休日のリラックスした服装は、心を解放させて日頃の疲労をとるのに適しています。『時と場所と目的』に応じた服装は、自分だけでなく周囲の人をも、すがすがしい気持ちにさせることを忘れないで下さい。

朝、制服を着たときから自宅へ帰って制服を脱ぐまでは、中学生としての自覚と誇りをもって行動してください。そして、素敵に制服を着こなして下さい。

制服は正しく着よう！

～オール 制服 元年～

その格好、だらしない・・・
ダメなところはどこでしょう？



みんなで
いい伝統を
作ろう

○この絵のように制服を着こなして、学校生活を送ろう。

